

公民館報

公民館 知日 15日 印刷所 昭栄印刷

希望に燃えて

春！卒業・入学のシーズン

保育園から長寿大学まで

毎年四月になると、幼児の集団活動への参加から、進学・就職と、それぞれ胸に希望をふくらませ、新しいスタートにつく。

保育園・幼稚園

三地区の保育園全体で新園児は一九五名、卒園者数一七五名の増。幼稚園は相対的に八名の増となっている。

小学校

小須戸小・矢代田小学校とも年々減少のきざしを見せている。両校で中学校への進学者数は一八〇名。新入生は一五八名で二名の減。新入生に限ってみれば、男女別

好天の卒業式

三月十四日、中学校の卒業式が盛大かつ厳粛に行われた。当日は近年にない好天に恵まれ、卒業を祝福しているようだった。壇上で一人一人に卒業証書が授与され、校長と固い握手をする彼等の胸をよぎるものは何であろうか。とにかく精いっぱいの人生活を送ってほしいものである。

ふれあいを大切に

新しいスタイルの入学式 中学校の入学式は四月七日に行われた。今回は入学式一人一人が壇上で校長及び担任と握手を交わし、入学の喜びと決意を新たにするという試みがなされた。人々との出会いを大切にしようという学校の側の暖かい心使いである。入学式は、男子八八名、女子一〇二名、計一九〇名



写真コンテスト 撮影 新保 大貫隆子

つくし

いまい ゆうすけ

つくし つくし つくし はるをつげ ひよろひよろひよろ そぞろかに ちよつりおしやれの ミニばかま あたまか上げて だれをまつ

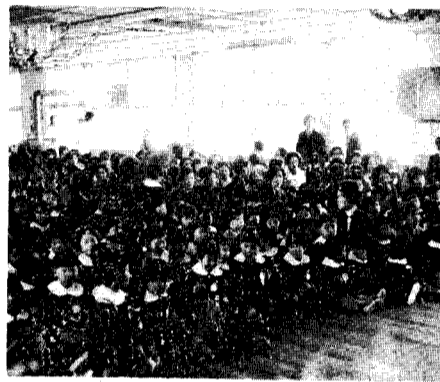
※次回テーマは 夕端干の節句々です。

春季火災予防統一標語 生活の一部に しょう火の点検 名であった。

卒業しても

もう一度入学します

三月二十八日午後一時より、老人憩いの家で修了式を挙行了しました。折から麗らかな春日和に恵まれて、参列学生一五名、米賀として町長さん・議長さん・前社会教育指導員の浅岡先生がご臨席になりました。式は国歌斉唱・学事報告・証書・賞状の授与、就職その他(自家)七名、合計一九三名



よろしくおねがいします！ (小須戸保育園)

お知らせ

矢代田駅より

3月10日から荷物の取扱時間を次のように変更させていただきます。お願ひ申し上げます。 荷物の受付時間 (1)手荷物 8時半から20時まで (2)小荷物 8時半から17時まで 到着荷物の引渡し 8時半から20時まで

ご寄附御礼

馬頭観音・地藏尊の御堂修理 先日春の強風で、渡部権谷の馬市に行くため、馬頭観音が壊れてしまいましたが、心ある人々の懇志により四五万円の寄付が集まりました。ご承知の通り、当町は信濃川の重要水駅の表玄関であり、この御堂はその象徴的存在でした。また、信濃川の大洪水の際、秋田産の馬が三島

人事移動

四月の移動で、左記の方々が転入・転出されました。 願ひ申し上げます。 ◎お世話になりました (転出) 警察所長 北島 正二 矢代田駅前 小出 長岡 小須戸小学校 小須戸 中野 小高宮 仲小千谷 岩沢中 小幡 敏吾 新津一中 小須戸小学校 小須戸ヒサ子 小須戸小学校 小須戸 五泉小 桐生 祐二郎 新津一小 塚原 茂樹 白根小 斎藤 貞子 矢代田小学校 田上小 小島 桂子 金津小 渡辺 真寿美 川東小 大岡 久美子 川東小

第一回 県外研修に参加して 連合青年団

去る三月八日、第一回県外研修に団員七名が参加。静岡県浜松市と細江町で交歓研修会を行った。 私たちの行く先々には希望に燃え、スクラム組んで歩み続ける若人の顔がありました。 各市町村が青年団活動に協力的であり、地元の方も協力するようなふんい



自分自身を磨かれ将来にわたって、この経験が役立つであろうと考えたらやましくなりました

続小須戸 凡上記

寺宝二題 その一 親鸞伝絵

柏 大治

横川浜の西本願寺派長法寺に、珍しい親鸞伝絵があります。これは親鸞聖人が死後三十三年忌を記念して曾孫三代覚如上人がはじめて報恩の意味で永仁三年(二九五)に御伝鈔を著し、わかりやすく絵を描いて四幅の掛軸にしたもので、一般に寺方で報恩講などに掛けています。御伝鈔の内容は上巻八段下巻七段に分け、親鸞聖人の家系や出家得度から入教にいたる九十年の一生を物語っています。南北朝から室町時代に掛けて、民間に浄土真宗の説教が広がるに従ってこの「親鸞伝絵」は浄土真宗の布教上重要な役割を果してきました。八代連如上人の父存如が宝徳二年(四五〇)にこれを書き写しています。長法寺の親鸞伝絵は古い部類に属しています。 元亀四年(二年)七月五日 (一五七二) 願主 釈了海

医学のために献体を ～恩恵は一般町民～ 一、だれでも入会できず、会員になられたからといって、報酬や特典は全くありません。一、あなたの献体登録に家族全員の同意が必要です。一、あなたに肉親がいないう場合は、友人とか地区の委員からあなたの献体同意者になってもらう必要があります。 問い合わせと申し込みは 新潟大学医学部内 白菊会新潟大学支部 新潟市旭町通一 電話011-616-1111 内線307 まで問い合わせください。資料をさしあげます。

花いっぱい街づくり運動によせて

「花は心の花をもちっぱい生む」
今はハウス栽培等の関係から、一年中花には事欠かない時代ですが、一粒の種子から自らの丹精で咲かせた花はほど美しいものはありません。みんなの心にも花を咲かせましょう。

終戦後の荒廃した人心を救って、祖国の復興のきっかけを作ったといわれる「りんごの歌」で代表される歌謡運動は再建の鍵音に和して、年を追って盛んになってきました。そしてその調へは電波のり全国津々裏々の家庭にとびこみ、若者の広場もつくりました。一方、花いっぱい運動も二十四年前、長野の松本市に生まれ、地域を美しくする「花いっぱい運動」が、あまねく広がって



また花の品種改良でもすぐれた国民でもあります。だが、花の愛し方が家庭の中で独り閉鎖的に観賞する傾向が強く、公園や沿道の場など公共の場で、民主的に観賞する習慣のない点では、後進国々の欠点のあつたことと否めません。桜の花を民族の誇りとしながら、桜に対する物徳心の低さや、高山植物の意味もなく持ち帰るなど、花のモラルに関しては恥ずかしい話しばかり多くあります。

悔いのない青春を！

自主的な学習計画に魅力！

青年学級では今年度の学習目標として、
◎関連学習の継続(調刻 楽焼・体力づくり等)
◎学習に新しいアイデアを取り入れる
◎ボランティア活動への積極的参加
以上の三点をとりあげ自主的な学習計画による活動を始めています。

青年の山の会も発達して二年目。自然の中で大いに遊び、自然の尊さを学ぶことをモットーに、新しい仲間づくりを最重要にし、学習や各種行事を行っていきたくはります。若い人達の積極的参加をお待ちしております。また、今年度中に「青年連絡協議会(仮称)」を結成するべく連合青年団や、各グループ等と呼ばれるものを呼びかけています。これは町における青少年団体の定期的な情報交換により、活動状況の把握・調整をはかり、力ぐるの行事に若人の力を結集させ、またボランティア活動の推進力とするを目的としており、新たな試みとして注目されています。

青年の山の会も発達して二年目。自然の中で大いに遊び、自然の尊さを学ぶことをモットーに、新しい仲間づくりを最重要にし、学習や各種行事を行っていきたくはります。若い人達の積極的参加をお待ちしております。また、今年度中に「青年連絡協議会(仮称)」を結成するべく連合青年団や、各グループ等と呼ばれるものを呼びかけています。これは町における青少年団体の定期的な情報交換により、活動状況の把握・調整をはかり、力ぐるの行事に若人の力を結集させ、またボランティア活動の推進力とするを目的としており、新たな試みとして注目されています。

なごみ

明正つてなに？ 選挙になると思うこと

私、有権者の一人として、つね々々思っていることですが、明るい選挙とは何か、正しい選挙とは何か……右を見れば一票何千円、左を見れば酒何本、と毎回行われているこの有り様は私達町民が悪いのか、いや、そのか、いや、その候補者とその運動員の無知の行状が、このようになきたらしい選挙戦をつくり上げていくのではなからうか。その一つとして「あそこの家は何票

ある、おやじさんは酒が好きだ、じゃあ酒二本……といったようなこと。その二として候補者に対して運動員が、あそこと行政のパイプ役として、をテーマにして、たかひのうに思い、ます。はたして、これらを実行した議員さんは何人いたでしょうか。当選をえし、てやればという程度で選挙をやる人がいるならば、その人からは、やめてもらいたいと思います。また品物や現金をもらわなければ、投票してやらないという人は、投票する必要はないと思います。本町に町を愛して住民の立場になり、人を愛する気持があるならば、本町の明るい町づくりをして下さる人達ならば、明るい選挙ができません。はなはだと思いませんか。まず自分自身の心から明るい選挙に望んでもらいたいと思います。

長寿大学案内

- 四月後半 一六日(水) 民謡ク
- 一七日(木) 書道ク
- 一八日(金) 午後一時より昭和五十年年度始業式並びに第一回全体学習講師 五十嵐町長さん(町政の重点について)
- 二三日(水) 家庭ク
- 五月前半 一日(木) 書道ク
- 二日(木) 民謡ク
- 七日(水) 民謡ク
- 十五日(木) 書道ク
- 一六日(金) 民謡ク

私のたからもの(四)

皇居奉仕の日の丸の鉢巻き

新保 小柳信次郎さん



皇居奉仕の日の丸の鉢巻き。それは一つ話してくだされ。と編集者がうながすと、「そうせばこつ終戦後、故新保小学校長の田中耕作先生が皇居奉仕運動を始められたと小柳さんは、その第一回から参加された。毎年春秋二回、殆んど休むことがなかったため、全体で何十回になったのか、ち

「楽焼講座開講」

趣味と実益をかねて

焼物作りの楽しさと小品益取用の手作りの鑑賞品を目標にして、青年学級町園芸クラブ、長寿大学園芸部の希望で公民館が主催して楽焼講座を去る四月六日(日)に第一回開講しました。講師には高校や公民館の陶芸部室の指導に当たられておられる、新津の西潟政市殿、当日は一八名、初心者ばかりですが、見心にかえり製作に余念がなく、時間の立つのも

誇れる郷土にきれいな河川

四月は河川美化月間

河川はいつもきれいにし、みんまで住みよい環境づくりに協力しましょう。

二ともクイズ

さあ、考えて？
つぎの問題の□の中に答えを書いて公民館へ。
一問 五月三日は□□記

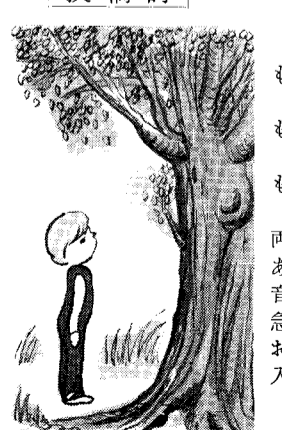
三月旬会報

小須戸町俳句同好会

春一番ハウス幾つかもさげたり
古難かざる妻の降若やぎて
夕陽うけて雪の八海軍窓近し
着ぶくれて又丸く見ゆ母の背
雪に遊ぶ雀の胸毛まろやかに
包帯にとびし春泥乾きおきり
雪掘れば葱青々と目を覚ます
気にかゝる軒に干物凍てし音
志なく旅終えし夜の若菜汁
舗道這う春の吹雪の凪かな
尼寺を庄して芽吹く大櫻
三國嶺の淡きくまどり冬の月
それぞれに受験控えて卒業す

春
めぐり来る春の日を待つ北國の冬長き日の暮しに耐えて
出雲町 我妻清作

かくれんぼ
もう いいかい
——まあだだよ
もう いいかい
——まあだだよ
もう いいかい
——もういいよ
両手でおさえた 小さな目をあげ
あたりを みまわす
音ひとつ しなない 静けさに
急に涙が こみあげる
おにいちやんたちの仲間
入れてもらった ぼくは まだ三つ
——まきぐち みつえ



- ◆日本史女性 1.2 和歌森太郎他
- ◆おんなみち 上・中・下 平岩 弓枝
- ◆人間であることの原点 加藤 謙三
- ◆コンピューター殺人 藤村 政太
- ◆おゝい雲! 石原真太郎
- ◆飄湖白鳥物語 吉川繁男
- ◆石の血脈 半村 良
- ◆兇悪の門 生島治郎
- ◆一億人の刑法 大阪弁護士会
- ◆サンダカン 山崎 朋子
- ◆雪の高田物語 杉みき子他